

キミカ

増粘多糖類総合メーカーへ

キサンタンなどの取り扱いに注力

アルギン酸の専門メーカーとして確固たる地位を確立しているキミカは、キサンタンガムやCMCの取り扱いを開始し、増粘多糖類の総合メーカーとして舵を切り始めた。それぞれ「キミカキサンタン」および「キミカCMC」の製品名で

販売を行っているもので、アルギン酸類と同等にキミカ独自の検査・品質保証を担保。アルギン酸およびPGA（同・酸エステル）の販路を中心に、新規顧客への提案を進めていくことで需要の掘り起こしを図る。キミカでは今後、さらなる増

した製品。粉体品と造粒品に加えて、今年1月には透明グレードを新たに追加した。透明度は90%を超え、トロミ調整食品や飲料に最適な製品である。すでに本格採用が進むようになり、成長を続ける介護食市場をターゲットに拡販を図っていく。またキミカCMCは、綿花、パルプ由来のセルロースを原料とした水性の多糖類で、飲料やアイスクリームなどの品質改良用途に向けてアプリケーション提案を強化する。キミカキサンタンおよびキミカCMCは、千葉プラントで品質を調整。各グレードともに在庫販売の体制を整えており、必要量を短期間で納入することが可能だ。

一方、同社は今後、各製品群の純品販売だけでなく、これらの製品の特長を活かした製剤開発にも着手していく。また、他の増粘多糖類の本格導入も検討。アルギン酸やPGAで培った技術やネットワークを活かし、増粘多糖類の総合メーカーとして影響力を強めていく方針だ。さらに、同社製品の販売代理店および輸出入の対応窓口として機能する関連会社の「大阪アルギン」とのネットワークをこれまで以上に強化し、ユーザーへのきめ細かなサポート体制を構築していく。

キミカは、アルギン酸の工業生産に日本で初めて成功。1941年の創業以来、アルギン酸の専門メーカーとしてアルギン酸ナトリウムやPGAをはじめ、アルギン酸カルスウムやアルギン酸カリウムなど、ユーザニーズに対応した幅広い製品を開発。国内のアルギン酸シェアは90%を超え、トップメーカーとして業界を牽引している。増粘多糖類メーカーとして大きな一歩を踏み出したキミカの先行き事業戦略が業界で注目されていると期待される。

粘多糖類の取り扱いを進めるほか、各種増粘多糖類を活用した製剤開発を加速させていく。

キミカキサンタンは、昨年から本格販売を開始

キミカキサンタンは、昨年から本格販売を開始

キミカキサンタンは、昨年から本格販売を開始

キミカキサンタン

KIMICA Xanthan Gum



豊富な品揃え

用途に応じたグレードをご提案

安定供給

ご希望の商品をタイムリーにお届け

高品質

安定した品質を保証



株式会社 キミカ www.kimica.jp/

本社 東京都中央区八重洲2-4-1 〒104-0028 Tel.03-3548-1941

株式会社キミカは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています



Xanthan Gum